

赤十字

赤十字の人道活動は皆様方の
日本赤十字社活動支援費(日赤社費)で行われています
ご協力をお願いします

NEWS in 徳島

ニュース

第31号

平成26年7月
発行

発行所 日本赤十字社徳島県支部
〒770-0044 徳島市庄町三丁目12番地1
TEL 088-631-6000
FAX 088-631-6100
URL <http://www2.tcn.ne.jp/~jrcawa1/>



今年度任命された日本赤十字社徳島県支部の救護員

「いざ」に備える

救護の精鋭

災害時の医療救護活動を迅速に行うため、本年度日本赤十字社徳島県支部の救護員として任命された医師や看護師、主事など約100名が参加した習熟訓練を、去る5月17日徳島赤十字病院で行いました。

訓練では、業務用無線機の操作方法や災害用移動炊飯器を使った炊き出し、さらには東日本大震災での経験を踏まえ災害対応能力強化のために新しく配備した、耐久性・断熱性に優れた大型テントを設営。重量が300キログラムを超えるため、慎重に手順を確認しながら「せーのっ」と息の合った掛け声をかけるとスムーズに立ち上げることができました。参加した救護員は「災害時には救護拠点となるこのテントを迅速に設営し、的確な救護活動を行いたい」と力強く語っていました。

日本赤十字社の

災害救護体制

日本赤十字社では災害に備え、全国で499の医療救護班、人員にして6,773名の救護員を常備し、ひとたび災害が発生すると全国から救護班が被災地に駆けつける体制を整えています。東日本大震災では、発生直後から約6カ月間で全国から894班、約6,500名を派遣し、岩手県、宮城県、福島県の3県を中心に7万5千名以上を診療。被災地で活動した全救護員のうち、半数以上は日本赤十字社の救護員でした。

徳島県支部では、医師1名、看護師長1名、看護師4名、薬剤師1名、救護主事1名の計8名からなる医療救護班を7班編成し、「いざ」に備えています。

夏に起こりやすい水の事故。正しい対処法で尊い命を守りましょう。



パニックにならない

人間は水中で自然と体が浮きます。バタバタしたりせずに、仰向けの状態で浮き(背浮き)、助けを待ちましょう。



助けを呼ぶ

119番通報をしましょう。近くの人に助けを求めましょう。



助けるときは飛び込まない

服やタオルなどを使って助けましょう。ペットボトルやビニール袋など浮きになる道具を投げ入れてもいいです。

赤十字では、水の事故から命を守る「水上安全法講習」や心肺蘇生・AEDの使用方法などが学べる「救急法講習」など、さまざまな「いのちと健康」を守る講習を開催しています。あなたも赤十字の各種講習を受けて、尊いいのちを守りましょう。お問い合わせ 日本赤十字社徳島県支部 TEL:088-631-6000 URL: <http://www2.tcn.ne.jp/~jrcawa1/>

新島八重の思いをあなたへ

昨年、NHK大河ドラマ「八重の桜」で一躍話題になった新島八重氏。篤志看護婦人会（現在の赤十字奉仕団）の一員として救護活動や看護婦の育成に尽力されたことはご存知でしょうか。

去る1月27日、赤十字関係者約650名が一堂に会し、あわぎんホールで開催した「赤十字の集い」に、新島八重の研究者である日本赤十字社田島 弘参与をお招き

し、「新島八重と赤十字のこころ」と題してご講演いただきました。

田島参与は「新島八重氏の信条は『敵味方区別なく救護する』という赤十字の本質に基づいており、私たち奉仕者の原点です」と熱く語りかけました。

多くの奉仕団員は、「八重さんを見習い、奉仕活動を頑張らなくては」と、決意を新たにしています。



赤十字の本質を語る田島 弘参与

渦戦士エディーと学ぼう AED 大切な人の命を救うのは君だ!!

一般の人がAEDを使用できるようになって10年、約40万台が全国の公共施設等に設置されていると言われています。一方で、「使い方がわからない」あるいは「電気ショックが怖い」等の理由から使用を躊躇する人もたくさんいます。

そこで、赤十字運動月間である5月18日、ゆめタウン徳島でご当地ヒーロー「渦戦士エディー」によるAEDの使用方法を普及・啓発するイベントを開催しました。

デモンストレーションでは、エディーが心肺停止状態になった女性をAEDで助けると、「エディーのように大切な人の命を守れるようになりたい」と多くのちびっ子がAEDの体験コーナーに駆け寄りました。

エディーにAEDの使い方を教えてもらった男の子からは「倒れている人を見つけたら、すぐにAEDを使って助けてあげたい」と、頼もしい声が聞かれました。



エディーにAEDの使い方を教わる小さなヒーロー

赤十字奉仕団リーダーを養成 ～赤十字リーダーシップ研修会開催～

地域における奉仕団活動の中核を担うリーダーを養成することを目的として、「赤十字リーダーシップ研修会」を3月19日、当支部事務局で開催しました。

本研修会には県内各地域から43名が参加。赤十字のしくみと活動について学んだ後、災害用移動炊飯器を使って炊き出しを体験したほか、外部講師による「ボランティア活動」をテーマとした講演や災害時のボランティア活動への取り組みについてのグループワークを実施。赤十字ボランティアとしての自覚を新たにするとともに、奉仕団活動に大切な「気づき・考え・実行する」姿勢の大切さを学びました。

研修会を終えた参加者からは、「今回の学びを活かし、地域でリーダーシップを発揮して、奉仕団活動をより良いものにしていきたい」などの声が聞かれました。



互いの意見を尊重しつつ回答をまとめる参加者

徳島赤十字病院に「ハイブリッド手術室」が完成



「ハイブリッド手術室」とは、手術室の機能（空気清浄度を保つための空調、医療ガス、非常用電源、无影灯、手術台など）にアンギオ（血管撮影）装置を加えたものです。

手術室と撮影装置を統合したという意味でハイブリッド（hybrid※）と呼ばれています。通常の手術に加え、脳動脈瘤コイル塞栓術（血管の異常な膨らみにコイルを詰めて破裂を予防する方法）やステントグラフト内挿術（動脈瘤の部位に、ステントといわれるバネ状の金属を取り付けた人工血管を埋め込む方法）などの「患部を切らない手術」も行うことができます。

できます。

特に、これまで高齢などの理由で手術ができなかった約3割の大動脈弁狭窄症（血液の循環不全が起る疾患）の患者さんに対して、負担の少ない先進治療「TAVI」経カテーテル大動脈弁留置術（もしくは置換術）を行うには必要不可欠な設備であり、中四国ではまだ岡山県と山口県の3施設でしか導入されていません（2014年5月現在）。

徳島赤十字病院も現在、TAVI導入のための施設認定に向けて準備を進めています。

※hybrid…2種類以上の要素の組み合わせの意

パパママにこにこほっぺ



特製歯ブラシできれいに歯みがきできるかな？

徳島赤十字乳児院では、地域の子育て支援を目的として、「子育てスペース にこにこほっぺ」を毎月1回開催しています。

季節の行事をはじめ、親子でふれあい遊びをしたり、自由遊びの中でお子さん同士も交流しています。また、保育士や看護師、栄養士による育児相談も行っています。

5月16日に実施したにこにこほっぺでは、歯と口の衛生週間が近いことから、親子で一緒に歯の健康と歯みがきの大切さを楽しみながら学んでもらいました。

子ども達は『歯磨きマン』に変身して歯みがきの歌を歌ったり、大きな特製歯ブラシでぬいぐるみの歯みがきをしました。また保護者の方には、乳児院の管理栄養士による「子どもの歯に良いおやつ・悪いおやつ」についてのお話を聞いていただきました。

手作りおやつの時間には、カスタードゼリー（アレルギーのあるお子さんにはオレンジゼリー）を親子で一緒に食べました。手作りおやつのレシピは、家庭でも作っていただけるよう参加された皆さんにも配布しています。

お申し込み・ご相談は、
徳島赤十字乳児院（電話：0885-32-0555）まで
ご連絡ください

あなたの赤十字活動支援費が、いのちを守る赤十字活動を支えています。

お客様とともに取り組んだ
赤十字支援活動

株式会社キョーエイ様（埴淵一夫社長）から、オリジナル・ブランド商品「美味安心」の売り上げの一部43万1千74円を東日本大震災義援金と赤十字活動支援金としてご寄付いただきました。

3月17日に行われた贈呈式では、キョーエイグループ 埴淵年秋副会長が、「安心・安全・おいしさ」を追求した商品2年分の売り上げの一部を、赤十字を通じて少しでも社会に還元したい」と小森将晴事務局長に寄付金を手渡しました。



寄付金を手渡す埴淵年秋キョーエイグループ副会長（中央）と受け取る小森事務局長（右）

社会人最初の社会貢献は
赤十字支援から！

株式会社阿波銀行様の新入行員58名から、災害に負けない地域づくりを支援しようと、29万円のご寄付をいただきました。

このご寄付は、社会人になって初めて「何か社会貢献をしよう」との思いから、初任給の一部を出し合ったものです。

4月18日に行われた贈呈式では、代表者2名から「私たち全員の気持ちです。災害対策にお役立てください」と



寄付金を手渡す阿波銀行新入行員の代表者2名



子どもたちの奉仕のいん
増す増す大きく

青少年赤十字加盟校の応神小学校児童7人からバザーの収益金4,783円と、足が不自由な方に車いすを贈るため、プルタブ約30キログラムを当支部にご寄付いただきました。

1月31日に行われた贈呈式では、児童たちが「災害で困っている人を助けるために使って下さい」と活動支援金を小森事務局長に手渡しました。バザーでは児童手作りのメモ立て



赤十字活動支援金とプルタブを小森局長に手渡す応神小学校 JRC メンバー

赤十字を強くご支援くださる
「赤十字特別社員」を
募集しています。

迫りくる脅威「南海トラフ巨大地震」に備え、救援物資や救護装備の整備をはじめ、災害時の活動資金の確保等が急務となっています。

今、徳島県支部では、**2千円以上の赤十字活動支援費を10年以上継続して赤十字を安定的にご支援いただく「赤十字特別社員」**を広く募集しています。

赤十字特別社員にご協力いただける方は、下の振込用紙（振込ご案内）の特別社員登録希望欄の「希望する」に○印をご記入のうえ、赤十字活動支援費（毎年ご協力いただける2千円以上の金額）をお振り込みください。



赤十字特別社員の方には松製の門標（左）と特別社員章（右）をお贈りさせていただきます。

香典返しにかわる
思いを赤十字へ

皆さんは、「香典返し」にかわる寄付をご存じですか。

赤十字では、ご遺族やご会葬者のお気持ちである香典をご寄付いただき、「いのち」を守る赤十字活動として、皆様にお届けさせていただきます。

その際、ご会葬者への挨拶状作成や徳島新聞への掲載をお手伝いさせていただいております。

この度、こうした思いの伝え方を皆様に広く知っていただくために案内パンフレットを作成いたしました。ご希望の方は当支部事務局（088-6316000）までお問い合わせください。



「香典返し」寄付案内パンフレット

日本赤十字社徳島県支部ホームページ
<http://www2.tcn.ne.jp/~jrcwaw/>

あなたも、赤十字活動支援費にご協力ください

南海トラフ巨大地震等の発生が懸念されている今日、災害救護活動をはじめとする赤十字の人道活動が停滞しないよう、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。ぜひ、この機会に下の振込用紙（振込手数料は無料、金額は任意）で、お近くの阿波銀行、徳島銀行からご協力いただければ幸いです。

※ 赤十字への寄付金は、税法上の優遇措置が適用されます。※ この振込用紙は阿波銀行・徳島銀行の本店・全支店で使用できます。

赤十字活動支援費領収証

金額	※			百万		千		円
取りまとめ店		阿波銀行 鮎喰支店						
		徳島銀行 加茂名支店						
受取人		日本赤十字社徳島県支部						
住所・氏名		様						
取扱店		平成 年 月 日						
		銀行 支店						
		(法人)						
		この領収証記載の金額は法人税法第37条第4項の規定に基づく寄付金に該当します。						
		(個人)						
		この領収証記載の金額は所得税法第78条第2項第3号の規定に基づく特定寄付金に該当します。						

(振込人)

振込ご案内

金額	※			百万		千		円
取りまとめ店		阿波銀行 鮎喰支店						
		徳島銀行 加茂名支店						
受取人		日本赤十字社徳島県支部						
住所・氏名・連絡先		〒 - (TEL: - -) 様						
特別社員登録希望欄		希望する・希望しない						
		赤十字寄付金用						
		上記のとおり払込を取扱いましたからご通知いたします。						
		平成 年 月 日						
		銀行 支店						
		コード番号						

(取りまとめ店→受取人)

普通預金入金票 赤十字寄付金

取扱い口座番号		阿波銀行 鮎喰支店 (普) 0233304		平成 年 月 日	円	検印		
金額	※			百万		千		円
受取人		徳島銀行 加茂名支店 (普) 1756682		内	現金			
		徳島市庄町3丁目12-1		内	当店券			
住所・氏名		日本赤十字社徳島県支部		出納印				

(取扱店→取りまとめ店)



人間を救うのは、人間だ。 日本赤十字社 スローガン

平成26年6月より

献血の受付方法が変わりました

①電子カルテ化によりペーパーレスに

献血申込書が電子化され、会場ではICカード（会場カード）を使用します。
※「会場カード」取り違い防止のため、献血受付の際に「会場カード」の番号を書いたリストバンドを手首に付けさせていただきます。

②問診はタッチパネルで

献血ルームなどの固定施設ではおなじみのタブレット端末を、献血バスでも使用します。

③生体（指静脈）認証で本人確認

献血者の方が機械に指をかざすだけで、迅速かつ正確な本人確認が可能となります。



献血キャラクター

けんけっちゃん

大盛況!!若者にアピール「マチ★アソビ」献血

平成26年5月3日から5日に行われたアニメイベント「マチ★アソビ」。今年も、徳島市東新町の献血バスとJR



徳島駅前アミコビルの献血ルームでコラボしました。今回の記念品は、人気アニメ「Fate/Zero×献血」特製ポスターとクリアファイルのセット。3日間で合計500名の方に献血のご協力をいただきました。たくさんの方々のご協力、誠にありがとうございました!!



定期献血行っています（献血バス）

●マルナカ徳島店 偶数月の第1土曜日(平成26年4月より変更) ●ゆめタウン徳島 毎月第3日曜日 ●フジグラン北島 毎月第4土曜日

詳しくは徳島県赤十字血液センターホームページをご覧ください。 <http://www.tokushima.bc.jrc.or.jp/>

複数回献血
クラブ会員
募集中!

血液が不足したときなどにメールで献血を呼びかけ、血液の安定供給を図るためのクラブです。
成分献血・400mL献血にご協力いただける方は、ぜひ会員登録をお願いします。

会員特典

- ・会員限定デザイン献血カードを発行
- ・過去の献血記録(検査成績)を携帯から確認
- ・新規登録者へ記念品進呈

メールはこんなときに

- ・献血のお願い
- ・献血に関する最新情報やお知らせ
- ・イベントやキャンペーンのご案内



登録
方法

右のQRコードを読み取るか、
abo@kenketsu.jp に空メールをお送りください。

※迷惑メール対策などで受信ドメイン指定をされている方は@kenketsu.jpからのメールを受信できるように設定変更をお願いします。



<日本赤十字社徳島県支部管内の赤十字施設をご案内します>

・日本赤十字社徳島県支部事務局 徳島市庄町3丁目12-1 TEL:088-631-6000 ・徳島赤十字病院 小松島市小松島町字井利ノ口103 TEL:0885-32-2555
・徳島赤十字ひのみね総合療育センター 小松島市中田町新開4-1 TEL:0885-32-0903 ・徳島県赤十字血液センター 徳島市庄町3丁目12-1 TEL:088-631-3200
・徳島赤十字乳児院 小松島市中田町新開2-2 TEL:0885-32-0555